

# 令和4年6月戸田市議会定例会前の記者会見

日時

5月27日（金）午後2時～

提出案件

提出案件 合計25件

- ・ 報告案件 15件
- ・ 先議案件 1件
- ・ 条例案件 3件
- ・ 予算案件 6件

市政情報

○ 第2期市長公約について

# 令和4年度 6月補正予算(案)

## 一般会計(第3号補正)

1,335万1千円

【歳出】 ①戸田東小学校・戸田東中学校改築等(Ⅲ期)中学校グラウンド整備等	：	13,351千円
【歳入】 ①前年度繰越金の増額	：	13,351千円

## 一般会計(第4号補正)

11億3,000万9千円

【歳出】 ①住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業	：	354,028千円
②キャッシュレス決済ポイント還元事業	：	121,686千円
③上下水道料金減免事業補助金	：	366,693千円
④地域公共交通維持・確保支援金	：	12,500千円
⑤東部分署建替基本計画策定及び基本設計業務	：	17,639千円
【歳入】 ①新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	：	252,294千円
②住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金事業費・事務費	：	225,685千円
③前年度繰越金の増額	：	590,898千円

## 特別会計 [3会計]

※県支出金の増・一般会計繰入金の増減・傷病手当金の増・人件費の増減

- ・国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- ・在宅介護支援事業特別会計補正予算(第1号)
- ・市民医療センター特別会計補正予算(第1号)

# 戸田市 原油価格・物価高騰対応 緊急支援パッケージ

総事業費 **約9億円**

**市民生活・市内事業者・市民の足を守る緊急支援**

国が取りまとめた「コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」」における生活困窮者等への緊急対策（国庫10/10）に加えて、国の地方創生臨時交付金（約2.5億円）と一般財源を活用し、**市民生活・市内事業者・市民の足であるバス事業者等への戸田市独自の緊急支援**を実施します。

## 生活困窮者等への緊急対策

総額約4億円  
(国庫10/10)

### ●子育て世帯生活支援特別給付金【1.7億円】

※令和4年5月13日専決処分

・概要：低所得のひとり親世帯等へ児童一人当たり一律5万円

👉 **5月27日に給付開始**

### ●住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金【2.3億円】

・対象：令和4年度の住民税均等割が非課税である世帯に10万円を給付（既に本給付金の支給を受けた世帯は除く。）

### ●新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金【8百万円】

・概要：国が示した支給要件を満たした場合、単身世帯6万円、2人世帯8万円、3人以上世帯に10万円を支給

👉 **給付申請期限延長（6月末⇒8月末）に伴う増額補正**

戸田市独自

## 市民生活と市内事業者への緊急支援

総額約5億円  
(臨時交付金・一般財源)

### ■水道・下水道基本料金免除【減免額：3.7億円】

・対象者：事業者を含むすべての水道・下水道利用者

・期間等：令和4年5月から **4箇月分の基本料金**

👉 **生活支援としてすべての水道・下水道利用者の基本料金を減免**



### ■キャッシュレス決済ポイント還元【1.2億円】

・期間：令和4年10月の1か月

・還元率：**30%**（1回上限：3,000円、期間上限：12,000円）

👉 **市内消費の活性化により、事業者と市民生活を同時に支援**



### ■地域公共交通事業者支援金【1千万円】

・事業者が保有するバス1台当たり10万円、タクシー1台当たり5万円を給付

👉 **地域公共交通事業者を支援し、市民の足を確保**



## 1. 事業概要

### 消防施設が抱える課題

- ・建築から約50年経過、施設の老朽化
- ・通信指令システムの水害対策
- ・職員、市民の訓練・講習場所の確保
- ・通信指令システムの更新
- ・各種感染症対策

### 課題解決

市民の安全を守り、また、地域防災力の向上のため、必要な機能を備えた東部分署に建替えを図る検討を進める。建物の整理や配置、機能、規模等を検討する消防東部分署基本計画策定及び設計のコンセプトや概略の設計をする基本設計業務を実施する。

## 2. 予算等

- ・委託期間 令和5年3月31日まで
- ・スケジュール  
基本計画 令和4年11月策定  
基本設計 令和5年3月策定
- ・予算額 17,639千円



【老朽化した施設】



【地上階にある非常用電源設備】

# 第2期市長公約関連事業の推進について

## 概要

安心・希望・持続可能を実現する **9つの挑戦**

**3大プロジェクト** 「こども応援」「100年健康」「防災」

## 取組スケジュール

令和4年4月

81の公約関連事業の検討開始

5月27日（本日）

**直ちに着手する取り組みの公表**

8月

4年間の工程表の公表



上記検討の他、公約関連事業を総合振興計画の実施計画に位置付けるとともに、対応可能な事業から速やかに実施

# 本年度の重点項目

## コロナ禍からの回復に向けたアクション ～感染症への不断の対策と社会変化への対応～

- 水道・下水道基本料金の免除
- キャッシュレス決済ポイント還元事業
- 市内バス運行事業者給付金

## DX推進

～人にやさしいデジタル化～

- 原則すべての行政手続きをスマートフォンで完結させるデジタル化
- 原則すべての使用料や手数料の支払いをキャッシュレス化

## SDGs推進

～誰一人取り残さない社会の実現～

- 「戸田市バイシクルシティ推進プラン」の策定と自転車まちづくりの推進
- SDGs推進企業を認証する「とだSDGsパートナー制度」の創設

# 本年度の重点項目

## コロナ禍からの回復に向けたアクション（社会経済活動の支援）

※「戸田市 原油価格・物価高騰対応 緊急支援パッケージ」からの再掲

市民や  
市内事業者  
向け

### ● 水道・下水道基本料金の免除

- ・対象者：事業者を含むすべての水道・下水道利用者
- ・期間等：令和4年5月から4箇月分の基本料金

☞ 生活支援としてすべての水道・下水道利用者の基本料金を減免



### ● キャッシュレス決済ポイント還元事業

- ・期間：令和4年10月の1か月
- ・還元率：30%（1回上限：3,000円、期間上限：12,000円）

☞ 市内消費の活性化により、事業者と市民生活を同時に支援



公共交通機関  
向け

### ● 市内バス運行事業者給付金

- ・事業者が保有するバス1台あたり10万円、  
タクシー1台あたり5万円を給付

☞ 地域公共交通事業者を支援し、市民の足を確保



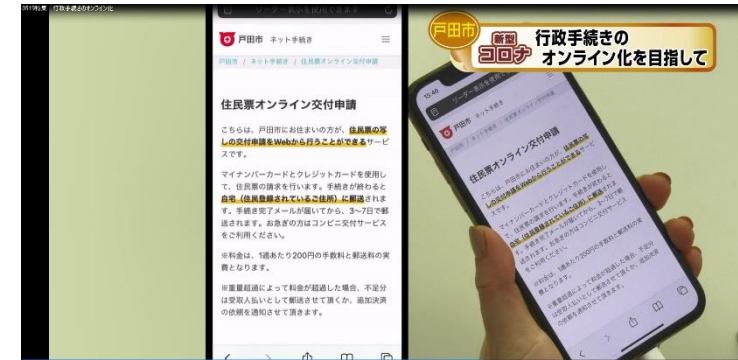
# 本年度の重点項目

## DX推進

### ● 原則すべての行政手続きを

### スマートフォンで完結させるデジタル化

- ・引越しや結婚などのライフイベントに応じた138の手続きを、令和4年度中にオンライン化します。
- ・LINE等を活用し、産前産後支援ヘルプサービスの登録申請など13の手続きを令和4年度中にオンライン化します。



### ● 原則すべての使用料や手数料の支払いを

### キャッシュレス化

- ・本庁舎、戸田公園駅前出張所、美笹支所、東部連絡所の市民が利用する窓口のキャッシュレス対応を図り、住民票などの証明書等の手数料に係るキャッシュレス化を令和4年度中に実現します。







SDGs未来都市選定(令和4年度)

## SDGs推進

- **「戸田市バイシクルシティ推進プラン」の策定と自転車まちづくりの推進**
  - ・ 自転車通行空間の整備だけではなく、自転車利活用による地域活性化や健康づくり、環境負荷軽減を図る推進プランを策定します。
  - ・ 令和4年度は、安全運行が可能となる自転車通行空間の整備や、シェアサイクルポートの設置、サイクリングロードマップの作成を進めます。



- **SDGs推進企業を認証する「とだSDGsパートナー制度」(仮称)の創設**
  - ・ 「とだSDGsパートナー制度」は、地域全体でSDGsの理念を共有し推進するため、推進企業をパートナーとして認証するものです。
  - ・ 令和4年中に制度を創設し認証を開始するとともに、事業者向けの研修を開催しSDGs推進の機運醸成を図ります。



# 3大プロジェクト

## 子ども応援プロジェクト

社会的孤立や困窮、コロナ禍によって生きる力を育む機会を得られない子どもが増える中、置かれた境遇に関わらず、未来を担う「戸田っ子」を地域全体で応援して人生の選択肢を広げていきます。

## 100年健康プロジェクト

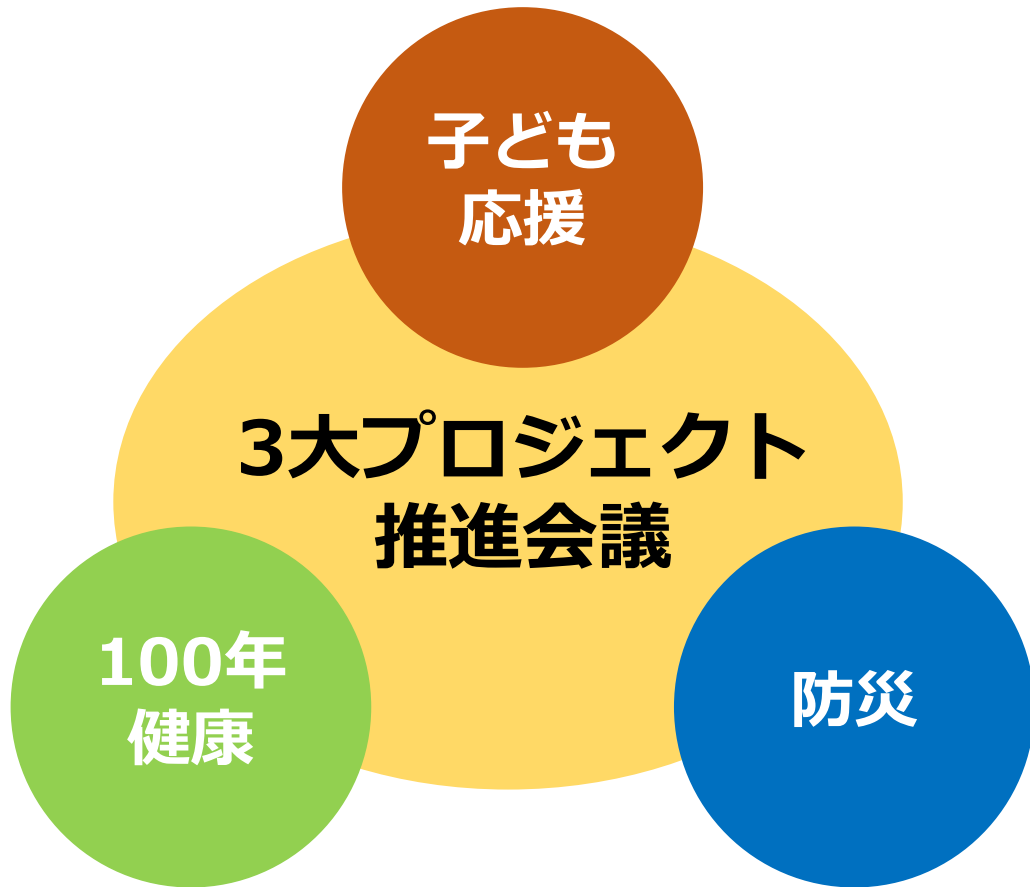
若者からお年寄りまで運動や食生活改善等の健康づくりを促し、仕事や地域活動等の「社会とのつながり」を応援し、人生100年時代を楽しく豊かに過ごせる地域をつくります。

## 防災プロジェクト

気候変動により激甚災害が頻発する中、災害から市民の命と暮らしを守るため市の総力を挙げて総合的な防災対策を講じ、市民による防災行動の定着によって地域の防災力を高めます。

# 3大プロジェクトの着実な推進に向けて

## 3大プロジェクトの推進会議の設置



地域課題が、多様化し複雑化する中、これまで以上に部局が連携し、総合振興計画との整合をとりながら「子ども応援」「100年健康」「防災」を推進していく必要があります。

そのため、総合振興計画策定委員会のもとに新たに「**3大プロジェクト推進会議**」を立ち上げプロジェクトを進めていきます。この推進会議に、プロジェクト毎に関連部局からなる部会を組織し、各部会にプロジェクトリーダーを据え、強力で推進していきます。

### ■ 3大プロジェクト推進会議の構成

- ・会長 副市長
- ・メンバー 関連部局の次長級職員
  - 子ども応援部会
  - 100年健康部会
  - 防災部会